

A-2

口のたいそう②

対象学年

全学年

指導のねらい

○姿勢や口形，声の大きさなどに注意して，はっきりした発音で声を出す。

指導の展開

- ① あいうえお　いうえおあ　のーかたまりずつ教師の後に続いて山びこ読みさせる。
- ② 一行ずつ教師の後に山びこ読みさせる。
- ③ 一行ずつ教師の後に交互読みさせる。
- ④ 隣同士で交互読みをさせる。
- ⑤ いろいろな読み方で練習させる。
 - 一人読み・・・各自のペースで読む。
 - 一斉読み・・・みんなで声を合わせて読む。
 - 交互読み・・・教師対子ども、子ども同士など二つに分かれて交互に読む。
 - 筋読み・・・各列で前から順に一文ずつ読む。
 - たけのこ読み・読みたい所で立って読む。一度読んだら必ず座る。

積極的に取り組んでいる子をしっかりとほめてあげてください。

評価の観点

○姿勢や口形，声の大きさなどに気をつけて発声練習することができる。

○さまざまな声の出し方を楽しみながら練習できる。